



体験することの素晴らしさ

副校長 谷田部 康代

先日、皆既月食がありました。今回は、月が天王星をかくす「天王星食」もいっしょに見られるということで話題になりご覧になった方も多かったのではないのでしょうか。天王星食が再び起こるのはあと何百年後だそうです。次に日本で皆既月食がみられるのは、およそ3年後の9月8日だそうです。今回、見られなかった方はぜひ、神秘的な様子を観察されてはいかがでしょうか。



さて、今年度はコロナ前より3年ぶりに行われた学校行事が、色々ありました。4、5年生の宿泊体験学習もその一つでした。9月末には5年生が「愛川宿泊体験学習」に、そして2週間後の10月上旬には4年生が「上郷宿泊体験学習」に行き、私も一緒に引率してまいりました。

自然とたくさんふれあい、実りある2日間を子どもたちと過ごしてきました。また、宿泊することで普段の学校生活では見られない子どもたちの表情を見ることもできました。10月末には6年生が全員参加した「日光修学旅行」も好天の中で行われ、低学年の遠足と個別支援学級の合同遠足も無事に終わりました。保護者の方々には、お弁当を含め荷物の準備や体調管理へのご協力、ありがとうございました。

また、本年度も教室に子どもたちがいない校外学習の日を選んで、PTA美化活動をしてくださいました。各教室のエアコンフィルター、扇風機の清掃と窓ふき、流しもピカピカに磨いてくださいました。普段できない場所まできれいになり、子どもたちからは歓声があがっていました。参加された皆様からは、子どもたちの学習環境を見ることができたり、同学年の保護者の方々と繋がる良い機会になったりと好意的なご意見もいただきました。美化活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。

今、学校では30日（水）に本番を迎える「ドレミファコンサート」に向けて、素敵な音が溢れています。今年度は4年ぶりに全校開催となります。地域の皆様にも久しぶりに聴いていただくこととなります。

先日、体育館で6年生が学年合唱「ふるさと」の練習をしているところを参観しました。サブタイトルに「～いつまでも 心のふるさと 笠間小～」とあるように、自分たちのふるさとを思いながら聴いてくださる方に気持ちが伝わるように練習していました。今から当日が楽しみです。きっと鎌倉芸術館では素晴らしい演奏を奏でることでしょう。

当日は、参観者を家庭数1名とさせていただき、感染症対策にもご協力いただくこととなります。ご理解に心より感謝申し上げます。